

大分市バドミントンリーグ規約

大分市バドミントン協会

目的 このリーグは、技術の向上と相互の親睦をはかりもって、大分市バドミントンの発展に寄与することを目的とする。

リーグ構成 (1)1リーグ6チーム編成を原則とし、上限を8チーム・下限を5チームとして下位の2リーグで調整をする。

(2)リーグの数には制限を設けない。

(3)リーグ戦の参加申し込み段階で、前回出場チームが欠場した場合は、前回の成績順に上位チームからつめてリーグを編成する。

(4)新規参加チームについて著しく不合理な条件が認められる場合は、リーグ戦事務局で協議をし、理事会にかける。

(5)チーム名の変更は構成員の如何に拘わらず原則として認めない。

参加資格 大分市バドミントン協会に団体登録されたクラブに属し、同クラブ員で構成されたチームであること(構成員は大分市バドミントン協会個人会員登録者)

試合方法 (1)男女とも全リーグ2複1単を原則とする。

ただし、監督会議(日程決定時)において、対戦チーム双方が3複を希望した場合にのみ、単を第3複に代える事が出来る(注)。

(2)リーグ戦期間内にその対戦がすべて終了しない場合はその対戦自体を無効とし、双方0-3負けとする。

(3)オーダー用紙の交換は対戦の最初に行い、そのオーダーはリーグ戦の試合期間中有効とみなし、同一日においてその対戦すべてを行う必要はない。

(4)単複に重複しての出場は認めない。

会場審判 指定会場もしくは双方いずれかの練習会場にて、相互審判により行う。

順位決定 (1)上位より勝ち試合数の多い順。

(2)勝ち数が同数の場合は、相互の対戦の勝者を上位とする。

(3)(2)で決定しない場合は、全試合中の勝ちマッチ数の多いチームを上位とする。

(4)(3)で決定しない場合は、全試合中の勝ちゲーム数の多いチームを上位とする。

(5)(4)で決定しない場合は、全試合中の失ゲームが少ないチームを上位とする。

(6)(5)で決定しない場合は、全試合中の得失点の差が大きいチームを上位とする。

入替 上位チームの下位2チームと、下位リーグ優勝、準優勝チームが次期リーグより入れ替わり、それぞれのリーグに所属する。

ただし、リーグ数が3リーグ以下となった場合は、上位リーグの最下位チームと、下位リーグ優勝チームが次期リーグより入れ替わる。

(注)選手育成の面から、極力シングルスは行うことを基本とし、相手チームに無理強いしない事。

競技上の注意事項

1. 日程の決定

対戦チーム相互で試合日・試合要領・時間・場所を決定し、試合を行う。

原則として日程等の変更の申し込みは、2日前までとする。

事前に、当日ゲームできない種目がある事が判明した場合、その種目を通告する。

この通告も2日前までとする。いずれの場合も、試合当日においての変更は棄権とする。

2. 競技開始

両チーム整列のあと、挨拶を行いオーダー用紙の交換を行う。

オーダー用紙を基にスコアシートを作成した後、それぞれの試合を行う。

但し開始時間に選手がそろわなかった場合は棄権する種目を事前に相手チームに通告した後、オーダー用紙の交換を行う。

会場主催チームがスコアシートと団体戦記録用紙を用意する

3. 競技終了

会場主催チームは団体戦記録用紙に試合結果を記入し、両チームの責任者が競技成績を確認した後サインし幹事チーム(各リーグのトップに名前のあるチーム)に提出する。

幹事チームは、提出された競技成績によりチーム対戦集計を行い対戦集計表に記入する。

対戦集計表はリーグ戦終了後、下記締切日までに協会リーグ事務局に提出する。

4. その他

リーグ期間中に試合を完了しなかった場合は、双方とも0-3負けとする。

競技は本年度の日本バドミントン協会競技規則とする。

シャトルは、原則として検査合格品を使用すること。

但し、双方の監督が了承している場合はこの限りではない。

リーグ終了後の処置

競技終了後は、下記の順序にそって対戦集計表を提出すること。

① 個々の試合の後、主催チームが対戦記録用紙を幹事チームへ提出。

↓

② 幹事チームは対戦集計表を作成し、 月 日()までに事務局へ提出。

↓

③ 事務局は対戦集計表を確認し、リーグ結果を作成する。

* 対戦集計表送付先(集計事務局)